

デイサービスに行きたがらない

⇒性格や趣味を尊重して施設を選びましょう

【 認知症の人の状態 】

とよさと病院 認知症疾患医療センター

認知症で、介護が必要であるにもかかわらず、「自分でなんでもできる」「あんな幼稚なところへ行きたくない」「退屈だ」と言い張って、デイサービスに行くことを拒否する人は結構います。

加齢により、脳内のエネルギーが不足すると、頑固になりやすいのですが、認知症が加わるとその傾向がいっそう強くなります。

デイサービスに行きたがらない理由には、デイサービスへの**先入観**、新しい環境に対する**不安**、出かけることが**億劫**などが考えられます。

施設の人に、本人が機嫌よく行けるような方法があるか**相談**してみましょう。話し合いの際に、**認知症の人にも一緒に加わってもらう**と、人や場所に慣れてきたり、親しみを感じて、“行ってもいい”と思う場合があります。

無理やり、あるいは黙って、施設に連れていくことは、やってはいけません。



【 対応方法 】

①まずは、本人がデイサービスに**行きたくない理由**を想像してみましょう。例えば「自分よりも重度の人たちと過ごすのは、未来の自分を見るようで気が重い」という理由ならば、「軽度の人も多く通う施設を探す」、「デイサービスのプログラムが自分の趣味に合わない」なら「趣味の碁の相手をスタッフにしてもらう」といった配慮ができるかもしれません。

本人に合う環境かどうかを見極めるためには、先に施設を下見しておくことも大切です。



②手違いで送迎がきた（**アクシデントをよそおう**）ことにして、その場の勢いで連れて行くのもひとつの方法です。この場合、施設側と口裏を合わせておきましょう。「あら？今日はキャンセルしたはずですが、手違いかしら？でも、せっかくだから一緒にいってみましょうか」などといって誘ってみましょう。

参考文献：杉山孝博, 認知症の9大法則50症状と対応策, 法研, 2013, P144-145

認知症の人と家族の会, 認知症になった家族との暮らしかた, ナツメ社, 2018, P58-59 2022.6作成

- ③デイサービスは、**施設によって雰囲気やサービス内容などが異なるので、合わないようなら、ほかの施設を探してみましょう。**
- ④**行くことのメリット**を、わかりやすい言葉で何度も説明しましょう。
- ⑤“デイサービスは幼稚だ”と思っている人にとって、通所するよう**強いるのは自尊心が傷つく行為**です。送迎は施設名の入っていない車で行い、朝は会社の運転手が迎えに来たかのように、施設の人に演出を協力依頼し、**仕事に行くような感覚**で通所できた人もいます。
- ⑥施設では楽しめても、家からなかなか出たがらない人は、**認知症の知識があるヘルパーさん**などにお問い合わせしてみましょう。
- ⑦施設に慣れるまで、**家族が付き添っていき**、一緒に利用するのもいいでしょう。家族がいる時間を徐々に短くしていくと、無理なく施設になじめるでしょう。
- ⑧さまざまな対応をしても、認知症の人が本心から行きたがっていないようなら、**利用を一旦中止し、時期を見て改めて検討**することも考えましょう。



家族の言うことは聞かなくても、
医師の言うことは聞くという人も
います。医師から話してもら
うのもいいでしょう。



参考文献：杉山孝博, 認知症の9大法則50症状と対応策, 法研, 2013, P144-145

認知症の人と家族の会, 認知症になった家族との暮らしかた, ナツメ社, 2018, P58-59

2022.6作成